

令和7年度



# 園だより 1月号

杉並区立下高井戸子供園

教育目標 “しあわせいっぱいの子供園”

○もりもりそだつげんきながらだ ○たいせつななかまとじぶん ○かんじるこころとあたま

感謝の気持ちと謙虚な姿勢

園長 原 麻弓

年の瀬を迎え、子供園では子どもたちが自分たちの生活の場である保育室やみんなで使った園庭の遊具、用具などの大掃除をしました。「ここでおままごとをして遊んだね。」「いっぱい遊んで楽しかった。」と振り返りながらする大掃除となりました。

物理的に場がきれいになる、モノが美しくなるのと同時に、年末の大掃除は、一年間を振り返る機会となります。

楽しかったことも少し悲しかったことも思い出しながら、大きくなったことやできるようになったことなど、自分自身の体や心の成長を感じてほしいと願っています。

12月6日（土）下高劇場では、各学年ならではの子どもたちの劇表現を披露しました。たくさんの保護者の方の前で一人ひとりが力を発揮できたことは、担任をはじめ学級を支える全職員にとっても嬉しいことです。

劇場後にも述べましたが、子どもたちの頑張りをたくさん言葉にしてほめましょう。子どもたちは何よりも家族の方からほめてほしいのです。

ほめられても、ほめられても、まだまだほめてほしいのが子どもです。

“ほめ”的コツは、ほめる人の感情です。“あなたのここが素敵！”のあとに、「それを見て、私がうれしくなっちゃった！！」とプラスしてみましょう。

そしてこれも保護者会で述べましたが、大切なことは、“保護者の方ご自身をたくさんほめてあげること”です。

「私、毎日頑張っている！えらい！！」  
「健康でいられる私、すごい！！」  
ほんの小さなことでもいいのです。ほめポイントを見つけていきましょう。

Ado というアーティストを皆さんご存じのことだと思います。Adoさんの歌に『わたしに花束』というものがあります。

ありがとうの言葉が  
ごめんなさいの昨日が  
今日の私を作ってる  
おめでとうって笑顔で  
悔しいなって涙で  
明日はどんな私を作ろう



感謝の気持ちと謙虚な姿勢、人の喜びに共感できること、自分の気持ちに素直になること、そんな自分に花束をあげよう、隣にいるあなたにエールを贈ろうというこの歌が今の私の応援歌です。

一年の締めくくりに、ぜひご家族皆様で一年の楽しかったこと、がんばったこと、うれしかったことを思い出し、よいお年をお迎えください。

本年も下高井戸子供園の教育・保育へのご理解、ご協力をありがとうございました。